

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 【福音小学校】

<第3学年：見つけよう！つたえよう！わたしたちのじまんの町>

校区内の名人さんに弟子入りし、様々な技を伝授していただく活動を行った。

子どもたちは、将棋、フラダンス、サッカー、醤油餅作り、茶道、ピアノ演奏、ブラジリアン柔術の7つの体験に分かれて行った（資料1）。どの教室でも、子どもたちは名人さんの技にひかれ、興味津々であった。「分かりやすく教えていただいて楽しかった。」「名人さんがこつを教えてくださいまして、ちょっとは上手になったよ。」「自分の住む町に、こんな名人さんがいるなんてすごい。習いに行きたい。」など、地域の名人さんに教わった喜びや交流の楽しさを感じていた。名人さんのすばらしい技に感動し、一生懸命学ぶことで、貴重な体験ができた。この体験を通して地域のすばらしさに気付き、より一層自分たちが住んでいる地域への愛着が深まった。



【資料1 ブラジリアン柔術体験】

<第4学年：みんなにやさしい福音の町をつくろう>

身体に障害のある方を講師に招き、手話体験、ガイドヘルプ体験、点字体験、車いす体験と4つに分かれて福祉体験を行った。貴重な話を聞いたり、体験をしたりした。また、午後からは、借りた道具を使って、子ども同士が教え合っ残り3つの福祉体験も行った（資料2）。体の不自由な人がどのような場面で困っているか、どのように関わればよいかなど、子どもたちには多くの学びがあり福祉に対する関心が高まった。その後、校区の福祉施設・設備が整っているところや整っていないところについて調べ、笑顔で住みよい校区にするためには、何が必要か、自分たちはどうすべきかを話し合った（資料3）。校区が笑顔で住みよい町になるために、自分達にできることを考えることができた。



【資料2 ガイドヘルプ体験】



【資料3 住みよい町づくりの話合い】

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 【福音小学校】

<第5学年：笑顔を守る安心・安全の福音の町づくり>

『福音校区の防災マップをつくろう』というテーマで、地域の方々、保護者の方々と一緒に通学路を中心に危険な場所や防災に関係がある施設などを確認し、マップにまとめて伝え合った(資料4)。

また、『命の教室』では、消防士の方から、命を守るために自分たちにできることを学んだ。そこで、「自分たちが勇気を持って行動しなければ。」という思いで、胸骨圧迫訓練に取り組んだ(資料5)。

今後、学校の備蓄倉庫や、防災マップなどの資料を基にさらに学習を進め、調べたことや分かったことをまとめて、『ふくおん防災フェスティバル』で発表した。



【資料4 福音防災探検】



【資料5 消防士さんの講義】

<第6学年：未来へつなげよう 笑顔あふれる町 福音>

福音校区にある施設や企業の方(「松山認定こども園星岡」・「イヨテツスポーツセンター」・「トヨタカローラ」・「サニーマート」・「四国電力」)を講師に招き、仕事の内容や働きがい、仕事に対する思いについて

更に詳しく知りたいことを課題として、今度は子どもたちが訪問し、見学や体験をさせていただいた(資料6)。実際に自分の目で働く方の姿を見たり、仕事の一部を体験させていただいたりすることで、改めて働くことの意味や思い、更には自分の生き方について考えることができた。

また、身近な地域の方と関わったことは、地域のよさに気付いたり、大切にしたいという思いにもつながった。



【資料6 あゆ一らさん・こども園星岡を訪問した様子】

